

第23回

秋の縄文野焼き祭り

縄文ロード～土器が結ぶ世界への道

2016年10月9日(日) (雨天時10日)

【時間】午前9:00～午後4:00

【会場】猪風来美術館前広場 入場無料
(駐車場あり)

●アメリカ先住民ホピ族
ルービン・サウフキー氏 来たる!

ホピの心と縄文の心から生まれる新しいスピリットの交流
祈りを太陽まで運ぶ——イーグル・ダンスの儀式

●縄文野焼き大賞

焼き上がった作品から表彰されます!

●縄文体験コーナー

縄文土器で煮炊きをしよう!
土偶や勾玉をつくろう!

●販売コーナー

昼食・飲み物など販売いたします



第23回 秋の縄文野焼き祭り



アメリカ先住民ホピ族 ルービン・サウフキー氏来る!

猪風来館長と交流のあるルービン氏は、母なる地球に生きる平和の民・ホピ族の銀細工師にしてメッセンジャーです。独自の野焼き土器文化をもつホピ族とは、縄文ロードでつながる強い結びつきを感じます。今回はホピクラフト&ジュエリーの展示や、祈りを太陽まで運ぶイーグル・ダンスの儀式も執り行われます。

縄文野焼き大賞

この日に焼き上がった作品の中から、とくに素晴らしい縄文造形や縄文スピリットにあふれる作品を選考し、「縄文野焼き大賞」など各賞を表彰いたします。



販売コーナー

地元の法曾焼同好会が、昼食やお飲み物のほか、法曾焼茶碗や法曾茶を販売いたします。どうぞご利用ください。



館内案内

館内では常設展のほか企画展「米本久美子絵画展～旅のはじまりから未来へ～」を開催しております。ぜひご観覧ください。(観覧料が必要です)

《ホピ×縄文ワークショップ》

ルービン・サウフキー×猪風來の対談式講演会&ホピソング(17:30~18:50)

トーキングサークル(19:00~20:00)

■会場 猪風來美術館第5展示室

■参加費 3,240円(事前の申し込みが必要です)

■お問い合わせ先 アナンダラバ事務局 <http://uhnungdalawva.com>

《縄文ロード》

—世界へと繋がり、古代から現代へ続く魂の根源を求める旅路—

世界最古級の土器文化『縄文』は1万5千年前の日本列島に生まれ、造形美と豊かな精神性を花開かせました。やがて土器文化は東アジアから世界各地へと伝播します。万年の時空を超えて母なる大地に生きる始原のアートはいま、混迷する現代にあって未来への祈りと希望を私たちに伝えています。

● 縄文野焼き祭りとは?

窯を使わず天と地、太陽と風と火の力によって焼き上げる『縄文野焼き』は、自然と共に生し、死と再生への畏怖と祈りの縄文の世界観を体感できます。祭りでは陶芸教室生や法曾焼同好会員などの作品約百点をスタッフ・参加者皆で焼き上げます。春に実施した『女たちの縄文野焼き』も引きつづき行います!

縄文体験コーナー

● 縄文土器で煮炊きをしよう!

縄文時代には炉にすえた土器で温かい汁物を作つて食べていました。みんなで土器に薪をくべ、野性味のある汁物を作つてみよう!

□ (12時頃~/無料)



● 石でまが玉をつくろう!

まが玉は生命の根源のかたち。しあわせを祈り魔を祓う力が宿っています。

□ (随時/黒・ピンク・白各500円)

● 粘土でつくろう!

縄文粘土でちいさな土器や土偶・オブジェなどを作つてみよう。縄目文様を入れると縄文の魂が宿ります!

□ (随時/300円)



■日時 2016年10月9日(日)9:00~16:00(雨天時10日)
■会場 猪風來美術館前広場
入場無料(館内は観覧料が必要です)
■主催 猪風來美術館(新見市法曾陶芸館)・法曾焼同好会
■お問い合わせ先 猪風來美術館 TEL/FAX 0867-75-2444
〒719-2552 岡山県新見市法曾609

猪風來美術館
新見市法曾陶芸館

<http://www.ifurai.jp>

